

1、園の教育目標

「健やかで 明るく 伸び伸びと」を教育目標とし、

- ・ 健康で明るい子どもに
- ・ よく考え、進んで物事をやりとげる子どもに
- ・ 心やさしく、思いやりのある子どもに
- ・ すなおで、のびのびした子どもに
- ・ きまりを守り、物を大切に使う子どもに

子どもたちが集団生活を通してたくさんの体験ができる豊かな環境を作るよう取り組む。

2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

3、昨年度の自己評価で見つかった取り組むべき課題

個別項目

- ・ 指導計画は、クラスや子ども、また家庭及び地域の実態を考慮して作成していますか
- ・ あなたの保育実践の内容や意図を、同僚にわかりやすく説明することができますか

領域「環境」

- ・ 心の安らぎや、豊かな感情をもつような体験ができるように、子どもと自然との触れ合いを大切にしていますか
- ・ 園生活のなかで、自然や身近な事象に関心をもつことができるように、環境を工夫し保育していますか

4、評価項目の職員自己点検平均値（3段階評価【1・2・3】による）

第1章 総則		評価項目	平均
1. 教育及び保育の基本 と目標	4	乳幼児期の教育及び保育で、生涯にわたる「生きる力」の基礎が培われることを理解していますか	2.2
	7	乳幼児期の教育及び保育において、家庭や地域での生活を 含め子どもの生活全体が豊かなものとなるように努めていますか	2.2
	10	子どもの主体的な活動を促し、一人一人が意欲をもって遊べるような援助を心がけていますか	2.7
2. 特に配慮すべき事項			
(1) 教育及び保育の配慮	16	一人一人の子どもの生理的欲求が十分に満たされるよう、 配慮していますか	2.4
	19	子どもとの温かなやり取りやスキンシップを、常に心がけて いますか	2.8
	22	「早くしましょう」など、せかす言葉をできるだけ使わな いで、一人一人に合わせた対応を心がけていますか	1.9
(2) 健康支援	28	子どもの日々の健康状態を把握し、それを一人一人の保育 に生かしていますか	2.6
	31	子どものなかに感染症が発生したとき、発生状況や予防対 策などをすぐに全保護者に連絡していますか	2.4
	34	子どもの体調が悪くなったときに、保護者をはじめ園医や かかりつけ医と連絡をとるように心がけていますか	2.7
(3) 食育	49	食べ物を残したり偏食したりするとき、過度に叱ることが ないように心がけていますか	2.7
	52	食事のマナーについて、食事をしながら話しかけるなど、 自然に身につくように工夫していますか	2.6
	55	その日の昼食の食べ具合などを、必要に応じて保護者に知 らせていますか	2.5
第2章 子どもの発達			
	70	発達過程区分は、同年齢の均一的な発達の基準ではなく、 一人一人の子どもの発達過程としてとらえていますか	2.6

	73	子どもは様々な環境との相互作用により発達していくことを、理解していますか	2.6
	76	心身の発達の個人差を理解するために、一人一人の生理的、身体的な諸条件や生育環境の違いを把握していますか	2.6
第3章 「ねらい」及び「内容」			
1. 保育内容「健康」	82	一人一人の子どもが明るく伸び伸びと遊べるよう、いつも見守っていますか	2.6
	85	子どもの体の諸機能の発達が促されるよう、遊具など環境を工夫していますか	2.1
	88	進んで戸外で遊びが楽しめるように、時間や場所を確保する計画を立てていますか	2.5
2. 保育内容「人間関係」	106	自分でできることは自分でしようとする意欲をもつよう、励ましたり、見守ったりしていますか	2.8
	109	友達と積極的に関わりながら遊び、喜びや悲しみを共感する機会を大事にしていますか	2.7
	112	友達よさに気づき、一緒に活動する楽しさを味わうことができるような機会を、大事にしていますか	2.7
3. 保育内容「環境」	127	身近な自然事象に触れ、「どうして」や「なぜ」といった疑問に対して、あなたも一緒に考えたり調べたりしていますか	2.4
	130	生活のなかで様々なものに触れながら、その性質や仕組みに興味や関心がもてるように、環境を工夫していますか	2.2
	133	季節や天候により、自然や人間の生活に変化があることに気づくよう、保育を工夫していますか	2.3
4. 保育内容「言葉」	148	子どもの表情や姿をよく観察し、その場に適した言葉がけをするよう心がけていますか	2.6
	151	友達と話し合いにより問題を解決できるように、見守ったり、助言したりするなどの適切な援助をしていますか	2.5
	154	子どもが分からないことを尋ねたりできるように、ゆったりと子どもの言葉を聞き応答するようにしていますか	2.5
5. 保育内容「表現」	172	美しいものや心を動かすものに触れ、イメージを豊かにできるような機会をつくっていますか	2.3

	175	つくったり表現したものを、お互いに見せ合ったりする機会をつくっていますか	2.6
	178	いろいろな素材に触れ、親しみ、イメージを豊かにもてるよう、配慮していますか	2.4
第5章 指導計画作成に当たって配慮すべき事項			
	235	長期的な見通しをもった指導計画を立て、職員で共有していますか	2.1
	241	子どもの興味・関心や意欲に合わせて活動が展開できるように、週・日案などの指導計画を、作成していますか	2.3
	244	子どもの活動の展開に合わせて、援助の仕方が具体的に指導計画に書き込まれていますか	2.1
第6章 研修と自己評価			
	262	あなたは園の保育理念や基本方針を、正しく述べることができますか	2.2
	265	同僚の役割とあなたが果たすべき役割とを、それぞれ理解していますか	2.4
	268	自己評価などで課題を見つけ、その課題の解決のために計画的に自己研鑽していますか	2.3
第7章 子育て支援			
	277	一人一人の子どもについて、家庭での養育方針などを知っていますか	2.1
	280	保護者との情報交換の内容を、必要に応じて記録していますか	2.5
	283	子育てについて保護者からの相談に応じ、共通理解を得るために、懇談会や個別面談などの機会を設けていますか	2.4

5、自己評価の評価結果

結果	内容
2.4	職員が、一つひとつの幼児の活動に、幼稚園指導要領に示された5領域のねらいを確認し、 特に平均値の低い項目、領域について、今年度の月案等に反映させて 、保護者との連携のもと幼児との信頼関係を築き、よりよき幼児教育の充実向上を図る。

6、今後取り組むべき課題

平均値の低い項目

- ・ 「早くしましょう」など、せかす言葉をできるだけ使わないで、一人一人に合わせた対応を心がけていますか
- ・ 子どもの活動の展開に合わせて、援助の仕方が具体的に指導計画に書き込まれていますか
- ・ 一人一人の子どもについて、家庭での養育方針などを知っていますか

平均値の低い領域

「健康」

- ・ 子どもの体の諸機能の発達が促されるよう、遊具など環境を工夫していますか

「環境」

- ・ 生活のなかで様々なものに触れながら、その性質や仕組みに興味や関心がもてるように、環境を工夫していますか

7、学校関係者評価委員会の意見

- ・ 新型コロナが長引く中、学級閉鎖の判断について、府の方針を確認していただいた。
- ・ 八尾市の子ども安心 PCR 検査事業の陽性結果が出た場合の対応について確認いただいた。また早めに提携クリニックから連絡をしていただくよう希望があった。
- ・ 実のなる木や野菜の栽培など、自然との関わりについて、評価していただいた。

8、具体的な園の取り組み

- ・ 研修に積極的に参加して、園に帰って必ず実践する。
- ・ ポートフォリオを通じて、保護者に説明する力を教員が培う。
- ・ 新型コロナ対応については、文科省、大阪府の指示をよく把握し、また近隣自治体の対応などを注視して保護者に安心してもらえるような対応を行う。
- ・ 家庭状況報告書や保護者アンケートなどを通じて、保護者の養育方針をよく理解する。